



# やまぶき

一関市立大原小学校 校報 No. 7  
2026.5.14 文責：校長 松田

## 運動会に向けて～やる気いっぱい～

5月11日(月)の朝活動の時間には、全校児童で校庭の石拾い作業を行いました。運動会に向けて安全に活動できるよう、一人一人が進んで作業に取り組み、協力して校庭を整える姿が見られました。

5月12日(火)の児童集会では、運動会のスローガン発表と組団リーダーの紹介が行われました。児童会執行部が掲げた今年度の運動会スローガンは、「仲間とともに心を燃やせ!～全力・協力・笑顔～」です。児童会長からは、「みんなで力を合わせ、運動会を成功させましょう」という呼びかけがあり、会場には前向きな雰囲気が広がりました。また、各組のリーダーが決意を述べる姿に、周囲から温かい拍手があふれ、運動会に向けて気持ちが高まりました。

5月14日(木)の3校時には、運動会に向けた全体練習の1回目を行いました。雨天のため、体育館で行いました。開会式や入退場の仕方を確認する中で、高学年の動きを手本にしながら、低学年も一生懸命取り組む姿が見られました。子供たちは、話をよく聞いてしっかり理解し、動けるようにしようと頑張っていました。

一人一人が輝き、笑顔あふれる運動会を目指して、これからも取り組んでいきたいと思います。



## 鮎稚魚放流体験(4年)

4年生は、総合的な学習の時間に、地域を流れる砂鉄川について学習を進めていきます。その第一弾として、5月12日(火)に砂鉄川に鮎の稚魚を放流する体験を行いました。今回の稚魚は、砂鉄川漁業協同組合大原支部の皆様にご準備いただき、20kgの稚魚を砂鉄川へ放流しました。

放流にあたっては、鮎は水のきれいさによっておいしさも変わることや、命の長さは1年ほどであることなど、鮎の生態についても説明していただきました。子供たちは話を真剣に聞きながら、「大きく育てほしい」と願いを込めて、そっと稚魚を川へ放していました。

今後は、この体験をきっかけに、川の水や生き物、周りの環境などについて調べ、砂鉄川についての学びをさらに深めていく予定です。



## 放課後子ども教室スタート

5月13日(水)、一関市が実施している「放課後子ども教室」がスタートしました。

放課後子ども教室は、放課後を安全・安心に過ごしなが、多様な体験や活動ができるよう、地域の方々の参画を得て、学習や体験・交流活動などを行い、子供たちの健全な育成を促す取り組みです。

今年度も、保護者や地域の皆さまの要望を受け、月曜日から金曜日までの平日開催となります。

はじまりの会では、きまりを守ることや、みんなで仲良く助け合いながら過ごすことを確認しました。

また、指導員の先生方の紹介の際には、大きな声と拍手でお願いのあいさつをする姿が見られました。

今年度も、地域の指導員の先生方には、たくさんのご協力をいただくこととなります。子供たちの笑顔があふれる、すてきな放課後子ども教室になることを楽しみにしています。



## FM ASMOの取材がありました

5月12日(火)、FM ASMO(エフエムあすも)の *daily I-style*「学校通信」の取材がありました。

今回は、6年生の児童会執行部3名がインタビューに対応しました。インタビューでは、自己紹介や学校・地域のよさ、自分の夢や目標について質問されました。3人とも、自分の思いや考えを落ち着いて、はっきりと答えることができ、さすが最高学年・児童会執行部としての頼もしさを感じる姿が見られました。

放送は、次の日程で予定されています。

- ・5月15日(金)午前7時～
  - ・5月16日(土)午前8時30分～9時30分の間
  - ・5月22日(金)午前8時20分～、午後2時20分～
- ぜひ、お時間が合いましたらお聴きください。

